業務用

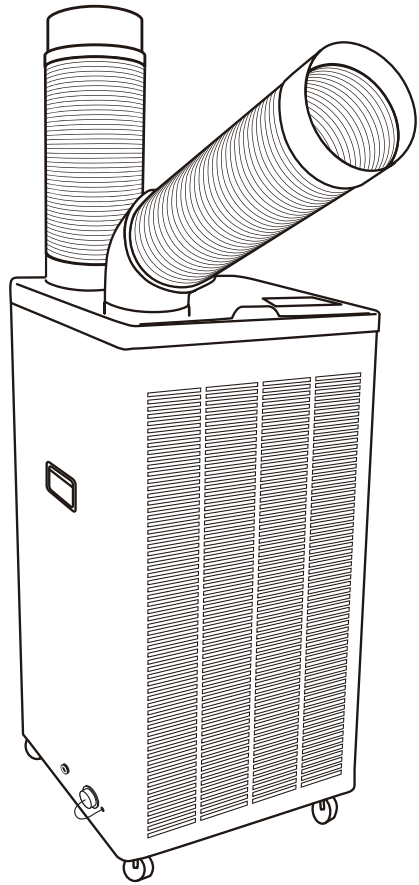
屋内用

# ドレンレス スポットクーラー

この度は、スポットクーラーをお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、適切な取扱いと保守を行ってください。
また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。

## 取扱説明書

# SPC-25ACND



## 目次


お客様へ …… 1
安全上のご注意 …… 2
警告 …… 2
注意 …… 4
サイズ・仕様 …… 5
ご使用前の注意 …… 6
入力電源 …… 6
組立方法 …… 7
操作方法 …… 8
お手入れと保管 …… 10
こんなときは …… 11
設計上の標準使用期間 …… 12
本体側面の穴について …… 13
オプション …… 13
吊下げ金具取扱のご注意 …… 14
廃棄について …… 巻末
アフターサービス …… 巻末


日動工業株式会社

**お客様へ** 本製品を安全にご使用いただくために記載の内容を必ずお守りください。

## ⚠ご使用になる前に

本製品は、周囲の温度が25℃以上45℃以下の環境でお使いください。
25℃未満でご使用になられると、冷風が結露し、ゴミの詰まり・破損・
故障の原因になります。

## ⚠電源のご注意

**〈電圧降下による機器の故障を防ぐため、以下の内容にご注意ください〉**

電源は、単独のコンセントから直接お取りください。また、使用されるコンセントから配電盤ブレーカとの間に大型の電気機器（電気を多く消費する機器）が接続されていますと、電圧降下が起こりやすくなり本製品の故障の原因になります。
本製品をご使用になる前に、同一の電源から本製品以外の電気機器が接続されていないことを確認し、電圧降下が起こらない状態でご使用ください。
また、延長コードを使用される場合は、上記の内容をご確認いただいたうえで、延長コード8m以内では、電線の公称断面積2.0㎟以上をご使用ください。

※8m以上の延長コードを使用される場合は、P.6「入力電源」の表を参照してください。
また、より安全に使用するため電気工事資格者に相談をしていただき適切な延長コードをご使用ください。

## ⚠フィルターのお手入れについて

フィルターの清掃はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると
本体内部が結露し、故障の原因になります。
フィルターをはずしたまま使用しないでください。

**火災・感電・ショートを防ぐために** 異常・故障時は、すぐに使用を中止する。発煙・発火・感電の原因になります。

**❗下記の場合、すぐに使用を中止し電源プラグを抜いて、販売店または当社へ点検・修理を依頼してください。**

- スイッチを入れても、ときどき作動しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 使用中ときどき止まる。
- 使用中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- 電源コードの破損やホース・ダクトが破れている。
- こげくさい“におい”などの異臭がする。

## 安全上のご注意

記載内容の注意事項は、本製品を正しくご使用いただき、ご使用者および周囲の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。想定される危害や損害を注意喚起シンボルで警告表示しています。誤った取扱いをすると重大な事故、または致命傷になることもあります。また周囲の人々の安全を確保するため、次の警告を守ってください。

| 注意喚起シンボル | 内　容 | |
|---|---|---|
| | **警　告** | 取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。 |
| | **注　意** | 取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害などの発生が想定される場合。 |

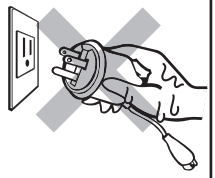
| | | |
|---|---|---|
| | **強　制** | **必須事項**：しなければならないこと。<br>※図の中や近くに指示内容や注意事項が描かれているものもあります。 |
| | **禁　止** | **禁止事項**：してはならないこと。<br>※図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。 |

●注意喚起シンボルは一般的な場合を示しています。

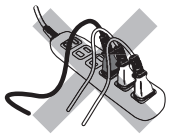
### 警告　※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。

●絶対に改造および記載事項以外の分解はしないでください。
修理などのご依頼は販売店および当社へご相談ください。
故障・火災・感電・ケガの原因になります。

●濡れた手で電源プラグの抜差しはしないでください。
感電の原因になります。



●入力電源は必ず100V/15Aのコンセントを単独で使用してください。たこ足配線などで、他の接続機器と併用した場合、火災・感電の原因になります。

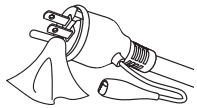


●電源プラグは、必ずプラグを持って確実に抜差ししてください。
（コードを引張らない）
断線による故障・
火災・感電の
原因になります。

●コードやプラグを破損しないでください。
また、傷んだまま使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

●本製品の清掃時や使用しない時は、必ず電源プラグを抜いてください。
火災・感電の原因になります。

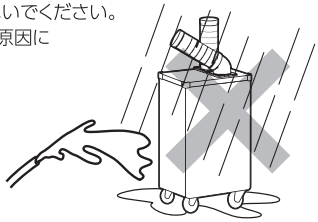
●電源プラグにホコリなどが溜まると、湿気などで絶縁不良となりショートや火災の原因になります。
定期的に乾いた布などで清掃してください。



●アルミニウム・マグネシウム・亜鉛・チタンなどの爆発性粉塵、およびガス蒸気の近くや雰囲気で使用しないでください。
爆発・火災の原因になります。

**警告** ※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。

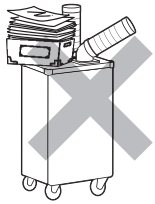
●屋外や屋内の水のかかる場所では使用しないでください。
感電・故障の原因になります。



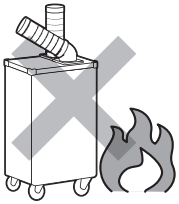
●灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料など引火性のものや化学物質など爆発性のものの近くで使用しないでください。
爆発・火災の原因になります。

●本体や電源コード・プラグは絶対に水洗いしないでください。
感電・故障の原因になります。

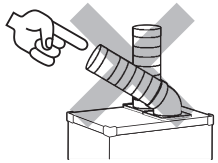
●本製品を踏み台にしたり、物を載せないでください。
故障・ケガの原因になります。



●火気に近づけないでください。
本体や電源コードの変形による故障・火災の原因になります。
ストーブなど燃焼器具に向けて使用しないでください。
火災の原因になります。

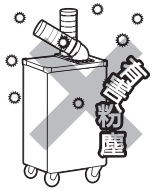


●運転中、ダクトやファンに指や頭を近づけないでください。
髪の毛や衣類を巻込みケガの原因になります。



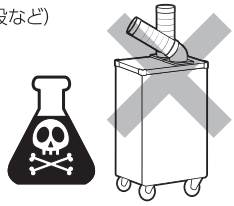
●強い振動や衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

●人体に有害な粉塵が存在する場所では使用しないでください。
有害な浮遊粉塵が拡散され健康を害するおそれがあります。




●一般の屋内でも、硫黄成分や塩素雰囲気にさらされるなど、化学物質が存在する場所では使用できません。
(硫黄成分：一部の食品や薬品、自動車の排気ガスにも含有)(塩素雰囲気：プール施設など)
本製品に悪影響をおよぼし故障・破壊・火災の原因になります。

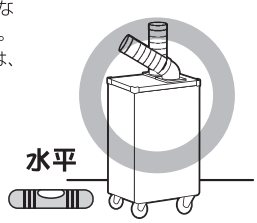
●トルエン・ヘキサン・アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用および保管しないでください。
有機溶剤は樹脂や金属を侵し、腐食・故障・火災の原因になります。



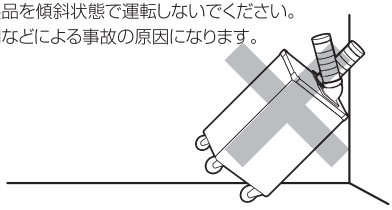
## ⚠注意

※取扱いを誤った場合、危険な状態が起こる可能性があり、傷害や軽傷などを受ける可能性や物的損害の発生が想定される場合を示します。

●本製品は、水平かつ安全な場所で使用してください。
※キャスターのストッパーは、必ずかけてください。



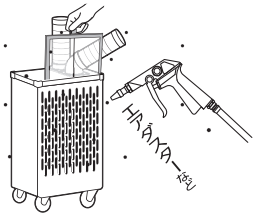

●本製品を傾斜状態で運転しないでください。
転倒などによる事故の原因になります。



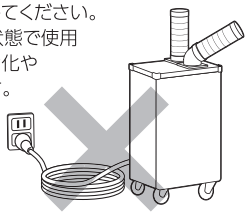
●排出されたドレン水や結露した水を飲用しないでください。

●吹出口や排熱口をふさいだ状態で運転しないでください。
故障・火災の原因になります。

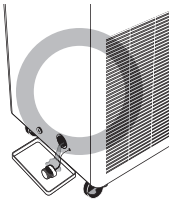
●浮遊粉塵やホコリの多い場所では、必ず定期的にフィルターや内部を掃除してください。
感電やショートおよび機能低下の原因になります。



●入力電線や延長コードは、必ず、伸ばした状態で使用してください。
巻いたままや束ねた状態で使用すると電線が発熱し劣化や火災の原因になります。



●『満水ランプ』が【点灯】して停止した時は、市販の容器などをご用意いただき、排水口のキャップと排水栓を取りはずして、本体内に溜まったドレン水を排出してください。



排水口のキャップをはずしてドレン水を捨ててください。

●直接、体に冷風が長時間あたらないようにご注意ください。体調が悪化したり、健康を害する原因になります。

※本製品は部屋全体を冷房することはできません。排熱口から温風が出るため、閉め切った場所での使用は室内の温度が上がります。

## 保守上のご注意

器具の点検・清掃時には安全上のご注意を再度ご確認ください。

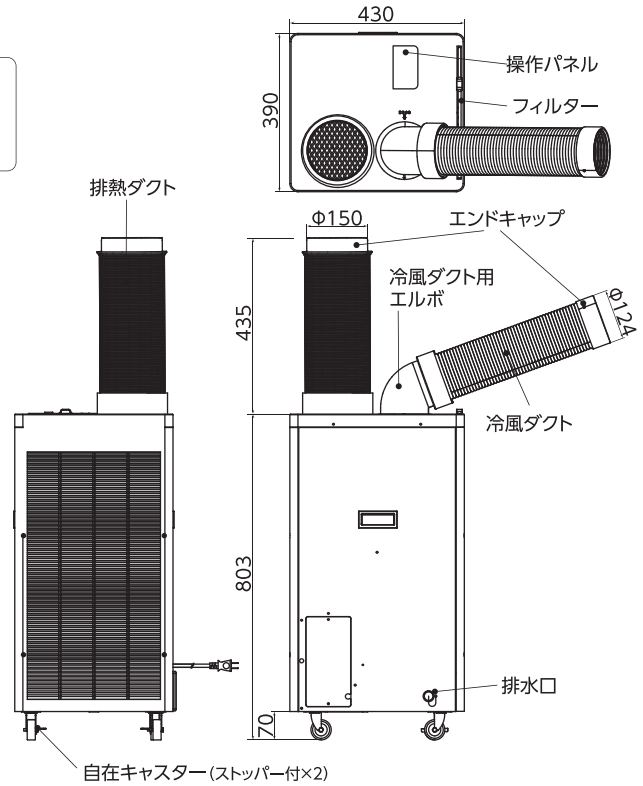
●器具の清掃について…汚れを落とす場合は、中性の洗剤を浸した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸性・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたりしないでください。
変質による器具の破損や変色の原因になります。
●安全点検について……当社HPに安全点検項目などを掲載しておりますので、ご活用ください。
https://www.nichido-ind.co.jp/support/check/

検索　日動チェックシート

## サイズ・仕様

### ■サイズ(単位：mm)

(付属品)
- ●冷風ダクト用エルボ×1
- ●冷風ダクト×1
- ●排熱ダクト×1



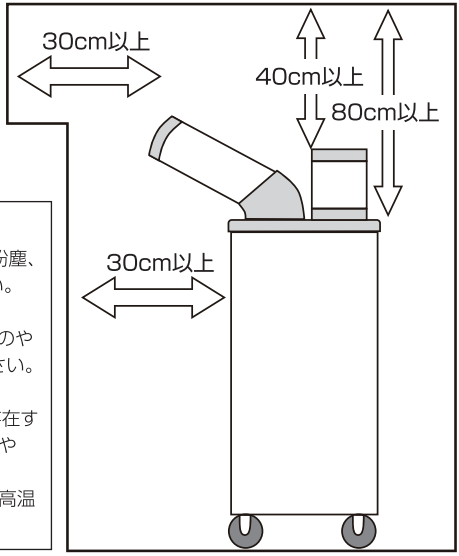

### ■質量　約37.4kg

| 型　式 | SPC-25ACND | |
|---|---|---|
| 定格電圧 | 100V | |
| 定格周波数 | 50Hz | 60Hz |
| 入力電圧範囲 | 95～110V | |
| 始動電流 | 35.0A | 40.0A |
| 定格電流 | [冷風]〈弱〉11.00A／〈強〉11.50A　[送風]〈弱〉1.80A／〈強〉2.10A | [冷風]〈弱〉11.20A／〈強〉11.60A　[送風]〈弱〉2.20A／〈強〉2.70A |
| 消費電力 | [冷風]〈弱〉970W／〈強〉1000W | [冷風]〈弱〉1110W／〈強〉1150W |
| 冷房能力 | 2.2kW | 2.5kW |
| 圧縮機 | 全密閉型ロータリー | |
| 圧縮機出力 | 840W | 890W |
| 力　率 | 〈弱〉88.2%／〈強〉87.0% | 〈弱〉99.1%／〈強〉99.1% |
| 騒音レベル | 62dB | |
| 入力電線 | 約2m | |
| 冷媒種類 | R410A (GWP値:2090・ODP値:0) | |
| 冷媒封入量 | 540g | |
| 使用環境温度 | 25℃ ～ 45℃ | |

## ご使用前の注意

### ■使用環境の確認

●フィルター前面や冷風ダクトの吹出口は
壁や障害物から30㎝以上あけてください。
また、本製品上側は、天井や障害物から
80㎝以上あけてください。
●雨や雪のあたる場所および水気のある
環境では使用できません。




〈ご注意〉
※アルミニウム・マグネシウム・亜鉛・チタンなどの爆発性粉塵、およびガス蒸気の近くや雰囲気で使用しないでください。爆発・火災の原因になります。
※灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料など引火性のものや化学物質など爆発性のものの近くで使用しないでください。爆発・火災の原因になります。
※塩害や塩酸・硫酸など金属を腐食させるガスや蒸気が存在する雰囲気に設置しないでください。腐食によりガス漏れや故障および性能低下の原因になります。
※排熱ダクトの吹出口から熱風が出ますので、樹脂製など高温で変形や変質するものには向けないでください。

## 入力電源

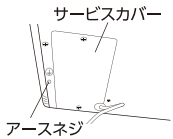
### ■本体と電源の接続

●本製品の電源は、必ず単独の専用コンセントに接続してください。
たこ足配線など他の機器との併用は電気容量の不足や電圧降下などにより故障やトラブルの原因になります。
●やむをえず延長コードを使用する場合は、右表に従ってください。
電線が細かったり長すぎたりしますと、電圧降下により
本製品の停止・故障の原因になります。

| 延長コードの長さ | 電線の公称断面積 |
|---|---|
| 8m以内 | 2.0㎟ |
| 14m以内 | 3.5㎟ |
| 22m以内 | 5.5㎟ |

〈漏電しゃ断器と接地（アース）義務〉
◎労働安全衛生規則第333条・第334条および電気設備の技術基準により、漏電しゃ断器の取付けと接地が義務づけられています。
『漏電しゃ断器は、15A・30mA 動作時間0.1sec以内のものを使用してください。』

〈アース線の注意〉
※静電防止および感電事故防止のために、電気設備技術基準【D種（第三種）接地工事】に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
※電気工事は必ず工事店など、電気の専門家（有資格者）の方が行ってください。

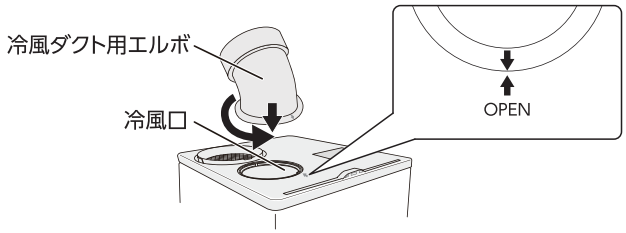



**資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。**

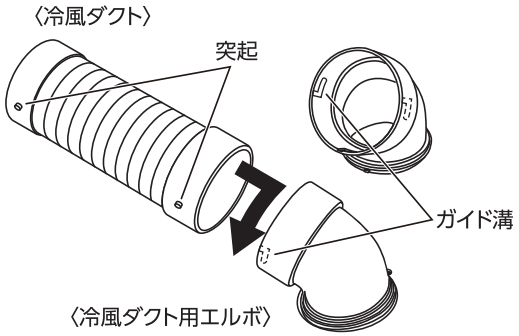
## 組立方法

### ■冷風ダクトの取付け

①冷風ダクト用エルボの矢印を、冷風口の矢印にあわせて
差込み、180度回転させてください。

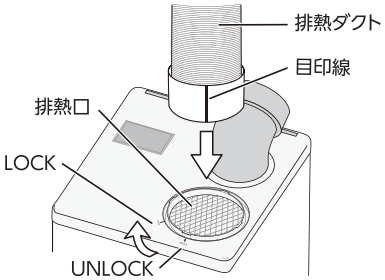



②冷風ダクト用エルボのガイド溝(凹部)
と冷風ダクトの突起(凸部)をあわせて
差込み、冷風ダクトが止まるまで回して
確実に取付けてください。




### ■排熱ダクトの取付け

●排熱ダクトの目印線を排熱口のUNLOCK表示に
あわせて奥まで差込み、LOCKの位置まで
回してください。




### ■ダクト・エルボの取りはずし

●取りはずす際は、逆の手順で取りはずしてください。

### 〈注意〉

※エルボ・ダクトの取付後は、必ず取付け確認を行ってください。
差込みや取付けが不完全ですと、抜け落ちや破損の原因になります。

## 操作方法

### ■運転と風量調節

●本体天面の⏻スイッチを押すと、冷風運転を開始します。
●Ⓜスイッチを押すごとに(送風)(冷風)が切り替わります。
●スイッチを押すごとに(弱風)(強風)が切り替わります。
●⏻スイッチを押すとOFFになり本製品は停止します。

### 〈注意〉

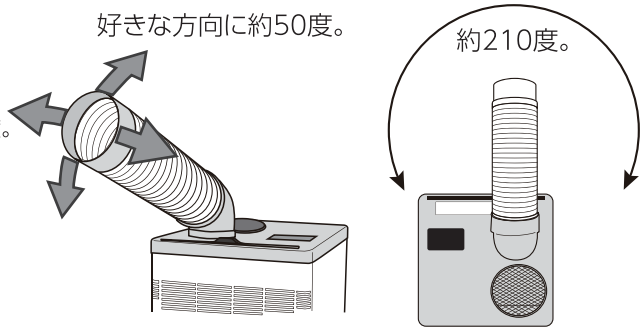
※本製品を移動する際は、スイッチOFFにし電源を切ってください。
※開梱後は冷却液が落ち着くまで3時間以上置いてから始動させてください。
**●スイッチ操作は、必ず3分以上の時間をあけるようにしてください。**
※スイッチをOFFにした直後、冷風運転を再開しないでください。また、冷風運転から送風運転に切り替えた直後も冷風運転に戻さないでください。必ず3分以上待ってから冷風運転を行ってください。大きな電流が流れ保護機能が働いたり、故障の原因になります。

### 〈保護機能〉

※電圧降下などによる過電流や異常過熱から圧縮機(コンプレッサー)の保護機能(オーバーロードリレー)が作動します。
※過電流や使用環境温度の範囲をこえた使用は保護機能が作動し運転を停止します。
頻繁に保護機能が作動する場合は、「P.11 こんなときは」をご覧いただき可能性のある原因を取除いてください。

### ■風向調節と範囲

●冷風ダクトの吹出し方向は
左右に約210度、
曲げ範囲は好きな方向に約50度。

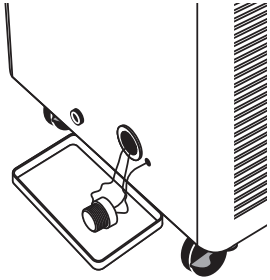



### 〈注意〉

※冷風ダクトの吹出し方向を調節する際、直接ダクトを持たずにエルボ部に手を添えて、丁寧に調節してください。無理に曲げると破損するおそれがあります。
※冷風ダクトの方向を先に調節してから、排熱ダクトの方向を調節をしてください。
※吹出口を塞がないでください。機能低下だけでなく故障の原因になります。
※冷風ダクトの中にものを落としたり、棒などを入れないでください。
内部部品を傷めたり、故障の原因になります。

## 操作方法

### ■ドレンレス



【冷風運転の場合】

本製品は、ドレンレス構造になっており、冷風運転時ホースでドレン水を排水する必要がありませんが、湿度が高い場所で運転を行うと、ドレン水が溜まり『満水ランプ』が【点灯】することがあります。
『満水ランプ』が【点灯】すると送風になりますので、市販の容器などをご用意いただき、排水口のキャップと排水栓を取りはずして、本体内に溜まったドレン水を排出してください。

『満水ランプ』

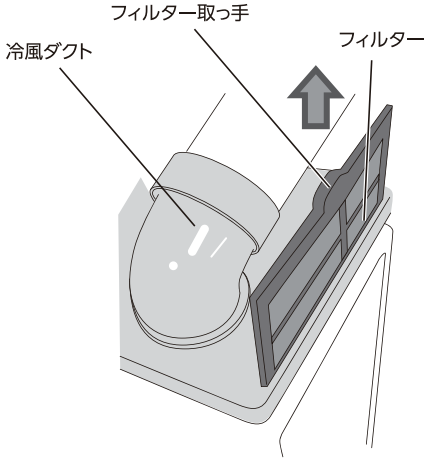
## お手入れと保管

### ■製品のお手入れ

■必ず電源のプラグを抜いてから行ってください。
- すべてのネジに緩みがないことを確認してください。
  緩んでいる場合は締めてください。
- 本体やダクト･電線にダメージや傷がないことを確認してください。
  傷や断線などがある場合は使用せず、販売店または当社に修理依頼を
  してください。

### ■フィルターの清掃

※フィルターの清掃はこまめに行ってください。
フィルターが汚れていると内部機器が結露し、
故障の原因になります。
①フィルターがはずせる位置まで、冷風ダクトを
回転させフィルターを取出してください。
②フィルターのホコリを清掃機などで吸いとるか、
汚れがひどい場合は、水洗いをしてください。
③フィルターは完全に乾燥させた後、本体へ
差込んでください。




### ■本体およびダクトの清掃

- 乾いた布で拭くか、中性の洗剤を浸した柔らかい
  布をよくしぼって拭取り、洗剤が残らないように
  乾いた布で仕上げてください。

### 〈注意〉

※シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸･アルカリ性の洗剤などで拭いたり、
直接殺虫剤や水をかけたりしないでください。塗装面を傷めたり故障の原因になります。

---

### 〈長期間使用しない時〉

- フィルターと本体を清掃し、排水口内の水は捨ててください。
- 本体やダクトにホコリが溜まらないようにカバーなどをかけてください。
- 1時間ほど、送風運転を行い本体内を乾燥させてください。
- 必ず電源プラグはコンセントから抜いてください。
- 排水口内を乾燥させてホコリなどが溜まらないようにしてください。
- 必ず水平で安定した場所に保管してください。

### 〈注意〉

※本製品を横倒しで保管しないでください。再始動のとき、内部機器故障の原因になります。

## こんなときは

必ず、取扱説明書の掲載内容を先にお読みください。

| 状　態 | 可能性のある原因 | 対　処　法 |
|---|---|---|
| 作動しない。 | 電源プラグが交流100Vコンセントに挿されていない。 | 電源プラグを交流100Vコンセントに挿してください。<br>コンセントは単独で使用してください。 |
| | たこ足配線などで、他の接続機器と併用し電圧降下している。 | |
| | 内部基板のヒューズが切れている。 | 販売店もしくは当社に点検・修理をご依頼ください。 |
| | 漏電しゃ断器が落ちていませんか? | 原因を取除いて、漏電しゃ断器を復帰してください。 |
| | 保護機能が作動している。<br>使用環境温度の範囲をこえている。 | 周囲の温度を確認してください。<br>使用環境温度 25℃ ～ 45℃<br>原因を取除いてから、再始動してください。 |
| | 内部機器の故障。 | 販売店もしくは当社にご相談ください。 |
| | 満水ランプが点灯している | 本体内に溜まったドレン水を排水してください。 |
| 冷風がでない。 | 電圧降下や過電流による保護が作動している | 一度電源を切り3分以上待ってから、再度電源を入れ直してください。 |
| | 吹出口や本体の通風部が障害物などで塞がれている。 | 障害物を取除いてください。 |
| | 熱交換器や内部の配管が壊れている。 | 販売店もしくは当社に点検・修理をご依頼ください。 |
| | 周囲の温度が、45℃を超える環境になっている。 | 45℃以下で使用してください。 |
| | フィルターが汚れ、目詰まりしている。 | フィルターを清掃してください。 |
| | 電圧が低すぎる。 | 交流100Vを単独で使用してください。 |
| | コンプレッサーの故障。 | 販売店もしくは当社に点検・修理をご依頼ください。 |
| 水が漏れている。 | 傾いた場所で使用。 | 水平で安定した場所で使用してください。 |
| | 本製品の移動 | ドレン水を捨ててから移動させてください。 |
| 霜がつく。 | 周囲の温度が25℃未満になっている。 | 25℃以上で使用してください。 |
| | フィルターが汚れている。 | フィルターを清掃してください。 |
| 異音・異臭・振動。 | 不安定な場所で使用。 | 水平で安定した場所で使用してください。 |
| | キャスターのストッパーがロックしていない。 | ストッパーをロックしてください。 |
| | ダクトや内部から異音がする。 | 速やかに使用を中止し、販売店もしくは当社にご相談ください。 |
| | 焼けた臭いなど異臭がする。 | |

＊上記の対処をしても改善されない場合は、使用を中止し販売店か当社に点検・修理をご依頼ください。＊

⚠ 当社技術者以外の方が、本製品を分解したり、修理や改造は絶対にしないでください。

## 設計上の標準使用期間

### ■経年劣化に係る安全上の表示について

- 運転時間や温度・湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償の保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

**⚠注 意**

**【設計上の標準使用期間】**

**5年**

設計上標準期間をこえて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

### ■標準的な使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-3 による

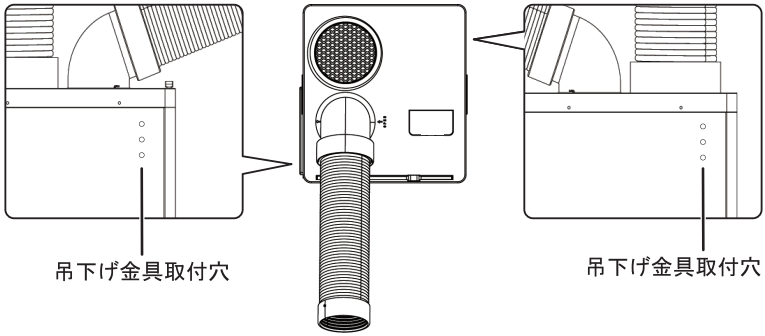
| | | | |
|---|---|---|---|
| 環境条件 | 電圧 | 100V | 機器の定格による |
| | 周波数 | 50/60Hz | |
| | 温度 | 35℃(乾球温度) | |
| | 湿度 | 相対湿度 60% | |
| | 設置条件 | 標準設置(床置き) | 水平で安定した場所 |
| 想定時間 | 1日の使用時間 | 9時間/日 | |
| | 1年間の使用日数 | 112日/年 | |
| | 1年間の使用時間 | 1008時間/年 | |

- 設置状況や環境・使用頻度が上記条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で、発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

## ※本体側面の穴について※

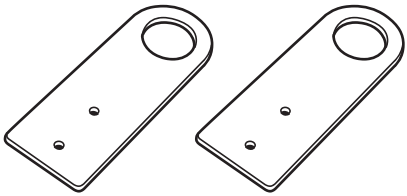
■スポットクーラー側面には、図のような穴が開いておりますが不良ではありません。

これは吊下げ金具取付用の穴で、標準設計です。
※この穴が品質に影響することはありません。



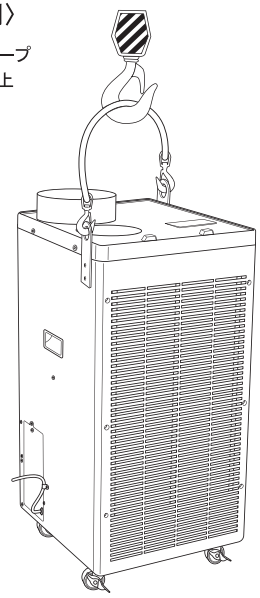

## オプション

〈吊下げ金具〉



〈吊下げ例〉

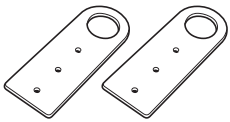
●ワイヤーロープ
直径9㎜以上
1本吊り



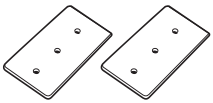
※詳しくは販売店にお問い合わせください。

## 吊下げ金具取扱のご注意

吊下げ金具



当て板



### 〈取付方法〉

1.〈図1〉のように天板側面のネジを4ヵ所をはずし、天板を上に持ち上げ本体から取りはずしてください。

**※ダクトやエルボが取付けられている場合は、先に取りはずしてから行ってください。**

**※スイッチ部には配線が繋がっています。断線、破損にご注意ください。**

2.〈図2〉本体内に当て板を配置し、ネジ①を取付けてください。

**※ネジ②③固定用の穴位置ズレにご注意ください。**

**※当て板が確実に固定されていることを確認してください。**

3.当て板取付後は〈図1〉の逆の手順で先に天板を取付け、〈図2〉のように吊下げ金具をネジ②③で取付けてください。

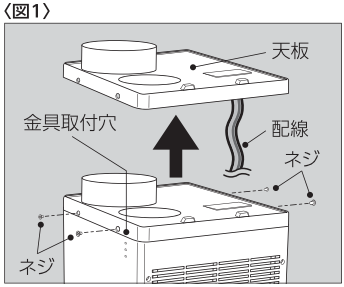
**※吊下げ金具が確実に固定されていることを確認してください。**

**※ネジの締付けトルクは1.5～2.0N･m(15～20kgf･cm)です。**

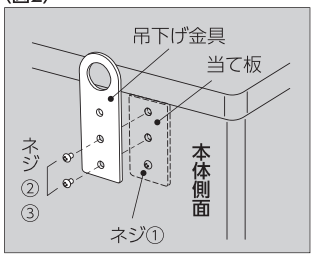
4.反対側も同じ手順で吊下げ金具を取付けてください。

**※取付完了後は、再度4ヵ所全てのネジが確実に締まっていることを確認してください。**

〈図1〉




〈図2〉




### 〈玉掛け前の注意〉

●クレーンなどで吊下げる前に、吊下げ金具のネジにユルミがないか確認してください。

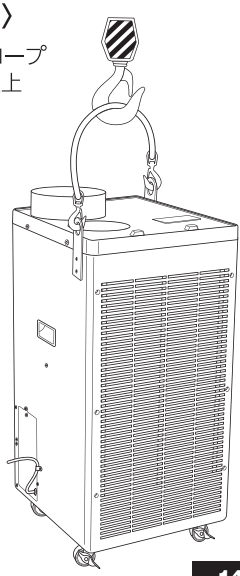
**〔玉掛け用具の選定基準〕**(推奨)
基本安全荷重　0.67t

### 〈吊下げ時の注意〉

●クレーンなどの操作は、使用装置の免許取得者など、有資格者が行ってください。
※労働安全衛生法に規定されています。
●吊下げ金具の片側だけで、吊下げない。落下などの原因になります。
●吊下げた本製品の下に、人がはいらない。ケガなどの原因になります。
●吊下げる前にダクトやドレンタンクははずしてください。落下のおそれがあります。
●クレーンなどで吊下げた際、しゃくる動作はしないでください。落下などの原因になります。

### 〈吊下げ例〉

●ワイヤーロープ
直径9㎜以上
1本吊り



## 廃棄について

●本製品は、フロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。
本製品を廃棄するときは、下記にご注意ください。

- ●本製品は特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。
- ●廃棄する場合は、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者に委託し、適切に処理してください。
- ●廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

## アフターサービスと保証

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を必ず使用してください。純正部品以外を使用すると、故障や事故の原因になるばかりでなく、クレームおよび修理のご依頼などは、一切お受けできなくなり、すべての保証の対象から外れる場合もございます。（他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。）

〈修理について〉 修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店にお申し付けください。

● 製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。


発売元 日動工業株式会社 NICHIDO IND.CO.,LTD

| | | | |
|---|---|---|---|
| □本　　社 | 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 | TEL.072(803)6905㈹ | FAX.072(803)6908 |
| □札幌営業所 | 〒003-0822 札幌市白石区菊水元町二条2-3-1 | TEL.011(871)0577㈹ | FAX.011(871)0579 |
| □東京営業所 | 〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-14 | TEL.03(5683)4010㈹ | FAX.03(5683)4021 |
| □名古屋営業所 | 〒454-0848 名古屋市中川区松ノ木町1-32-2 | TEL.052(351)3666㈹ | FAX.052(352)7558 |
| □大阪営業所 | 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 | TEL.072(803)6905㈹ | FAX.072(803)6908 |
| □福岡営業所 | 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-17-32 | TEL.092(474)7955㈹ | FAX.092(474)6329 |


2025.09